



Palliative



Care



Team

News

第29号

2025年3月 発行

緩和ケアチームニュースレター

29

発行元 ◆加古川中央市民病院 緩和ケアチーム 連絡先 ◆緩和ケアセンター

IPOSを活用しよう！

そもそもなぜIPOSを取るのか？

【IPOSの目的】

- ①患者の持つ包括的な苦痛を早期に把握する
- ②把握した苦痛へ対処する
- ③苦痛の程度や内容に応じて、適切に専門家と連携する

「医療者に話を聞いてほしい」「こんなこと相談してもいいのかな」など伝えられない症状・思いもあります
また、医療者の中でも「体の症状をどうやって聞けばいいのかわからない」「コミュニケーションに自信がない」という声も聞きます



そんな時は！

例えば...

Q2「痛み」に3がついた時⇒『どこが痛くなりますか？』『どのような時に痛みがでますか？』

Q3「病気や治療の事で不安や心配を感じていましたか」に3がついた時⇒

『具体的に教えて頂いて良いのでしょうか？』『不安だと感じた時は、どなたかにお話しをされましたか？』

患者から何を聞き取りすればよいか分からない...という場合にはIPOSを利用して患者とコミュニケーションを図り、患者が苦痛だと感じている項目について聞いて下さい。「患者が今何を苦痛としており、何をしたら緩和されるのか」をアセスメントし、今後のケアへつなげましょう！

具体的なケアの例は「IPOSこんなときどうする？」に記載していますので、合わせてご活用ください

ご質問は緩和ケアセンターまでご連絡ください

